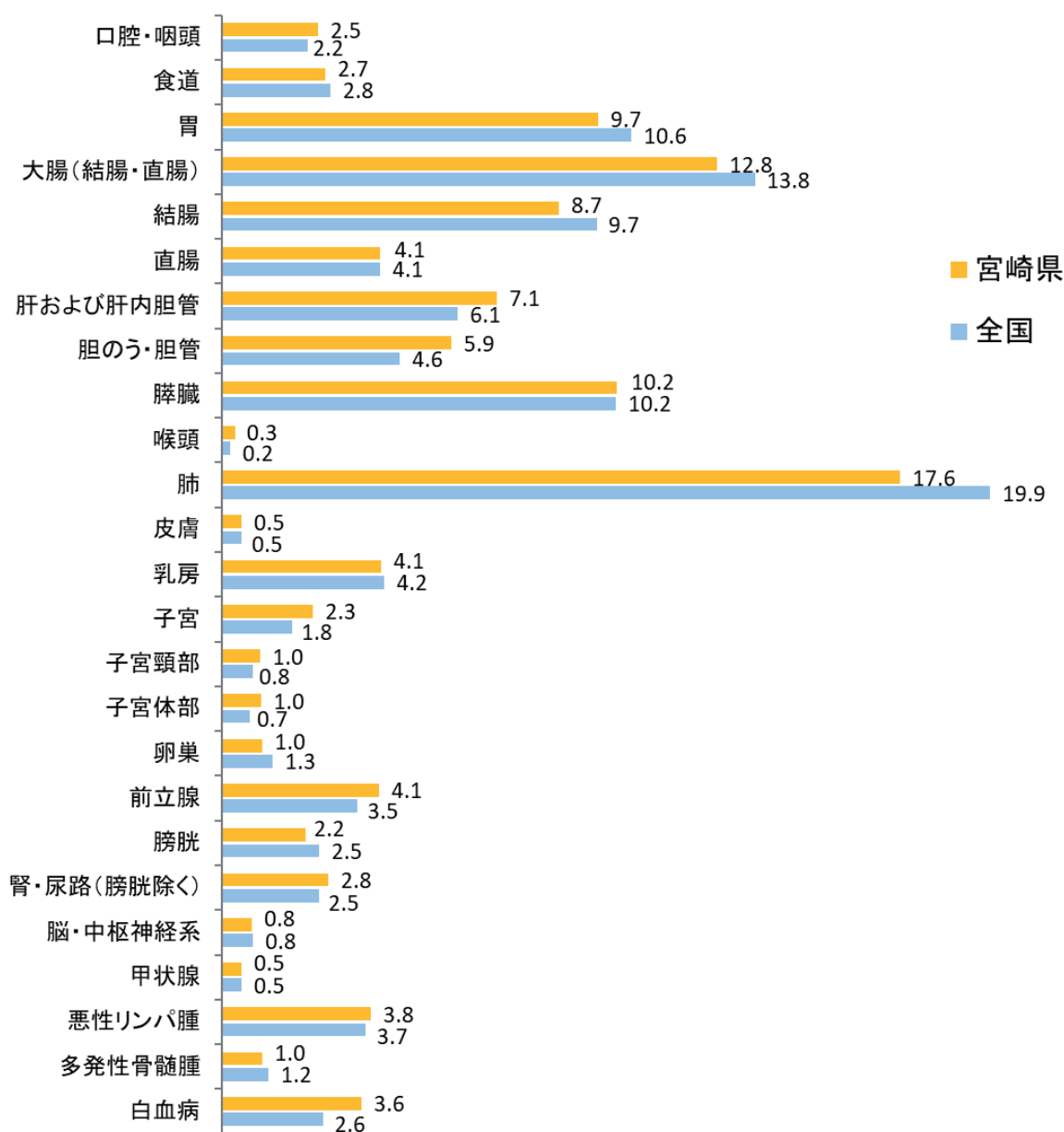


5 2022 年がん死亡の概要

(1) 全体の概要 : 表 9 から作成

2022 年宮崎県において、がんによる死亡は、男性 2,112 人、女性 1,554 人の合計 3,666 人であった。総数より、割合が高い部位は肺 17.6%であり、大腸（結腸・直腸）12.8%、膵臓 10.2%と続く。件数で見ると、男性では肺 466 件、大腸（結腸・直腸）252 件、胃 230 件が上位を占めており、膵臓 178 件、肝および肝内胆管 173 件であった。女性では大腸（結腸・直腸）218 件、膵臓 197 件が上位を占めており、肺 178 件、乳房 149 件であった。

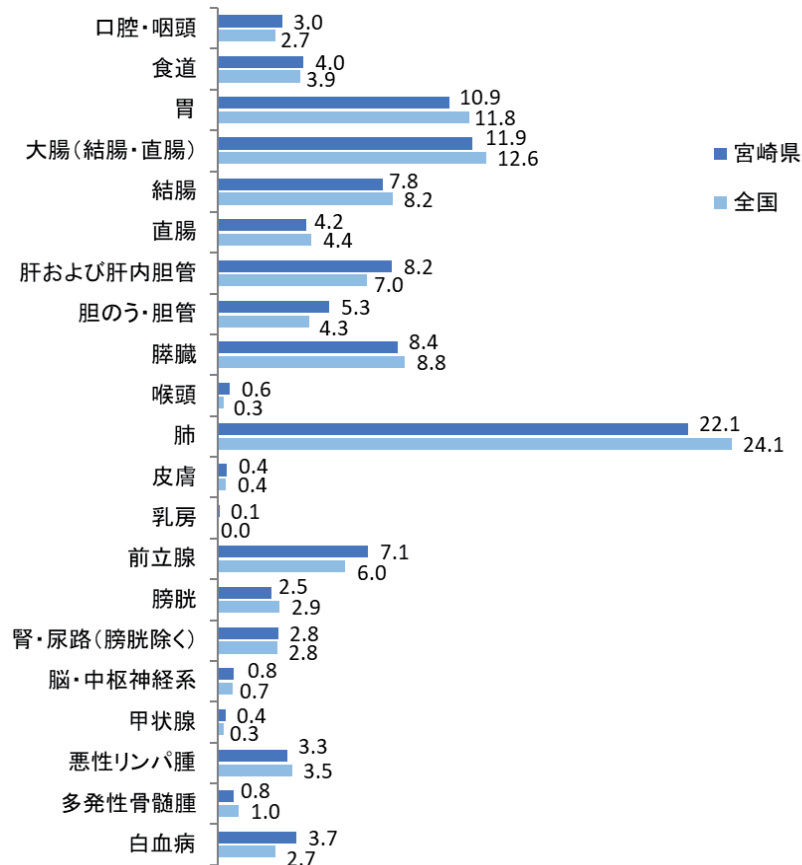
2022年死亡部位別割合(%) (全国比較)



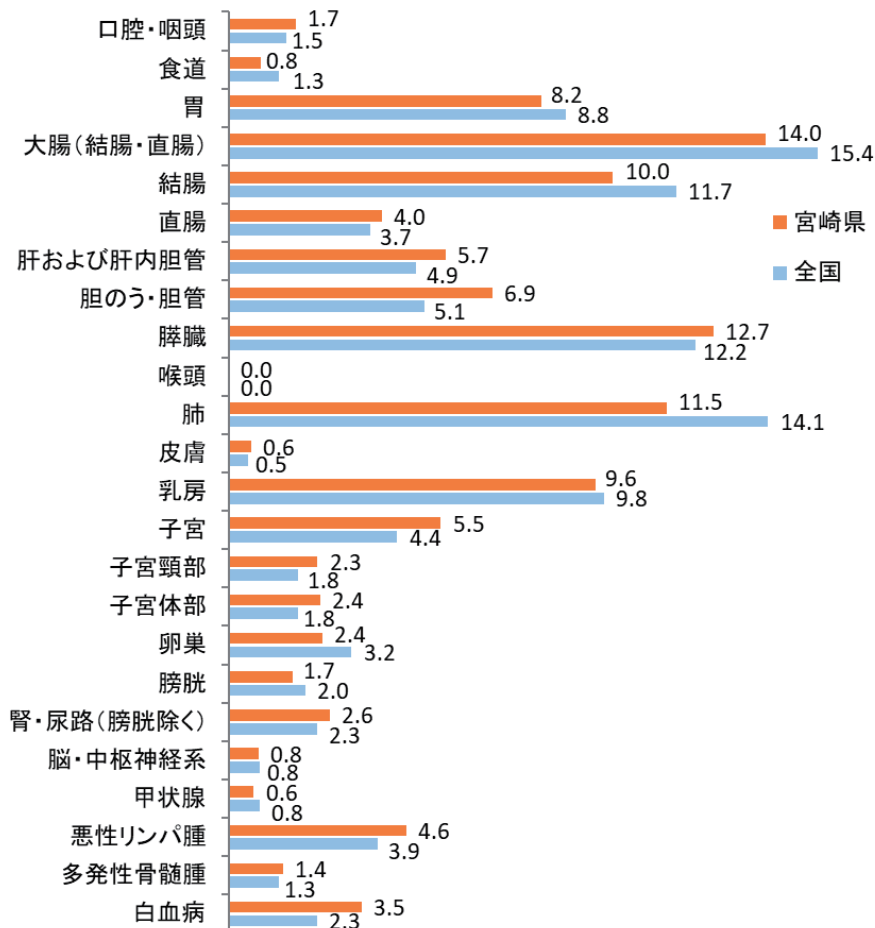
出典：全国値は、公益財団法人 がん研究振興財団 「がんの統計 2024」

資料編 2. ICD-10 三桁分類別がん死亡（死亡数・割合）（2022 年）から抜粋

男性 死亡部位別割合(%) (全国比較)



女性 死亡部位別割合(%) (全国比較)

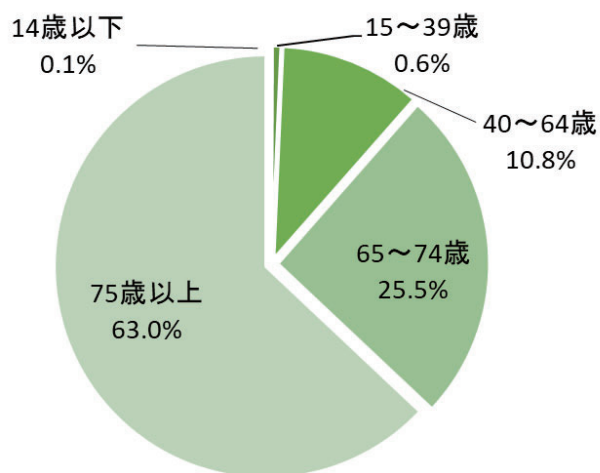


(2) 年齢階級別に見たがんの死亡 : 表 10 から作成

年齢階級別に見ると、75 歳以上の割合は 63.0%、65～74 歳 25.5%であった。

男性では、75 歳以上が 59.9%、女性では 67.2%であった。部位別に見ると全体で、55 歳から膀胱癌、大腸（結腸・直腸）、肝および肝内胆管、肺、60 歳から胃、悪性リンパ腫、白血病が増加している。また、男性の 70 歳から前立腺、女性の 45 歳から乳房が増加している。

全体(件)	
14歳以下	2
15～39歳	23
40～64歳	396
65～74歳	936
75歳以上	2,309
合計	3,666



男性(件)	
14歳以下	0
15～39歳	10
40～64歳	202
65～74歳	635
75歳以上	1,265
合計	2,112

女性(件)	
14歳以下	2
15～39歳	13
40～64歳	194
65～74歳	301
75歳以上	1,044
合計	1,554

